

各位

都の都信用金庫

2022年度決算状況（速報）について

都の都信用金庫の2022年度決算状況についてお知らせいたします。

## 【1】収益面について

◇当期純利益は、減益となりました。

(%表示は対前期比増減率)

	経常収益		経常利益		業務純益		コア業務純益		最終当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月	5,500	△4.1	554	△34.8	1,048	△34.5	1,347	△9.4	427	△26.6
2022年3月	5,738	△8.8	851	25.0	1,601	13.2	1,488	△5.6	583	18.7

経常利益、当期純利益は、経常収益が投資信託解約益の減少などにより減収となったほか、与信関係費用が増加したことなどから減益となりました。

## 【2】業容面について

◇預金残高、貸出金残高ともに増加しました。

(%表示は対前期比増減率)

	預 金				貸 出 金			
	平 残		末 残		平 残		末 残	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月	596,011	4.3	642,575	4.4	329,229	2.0	352,088	5.0
2022年3月	571,358	6.2	614,913	6.4	322,509	△0.0	335,014	0.5

預金は、懸賞付定期預金や定期積金などの企画商品がご好評をいただいたことなどから、平残・末残ともに増加しました。

貸出金は、「もりしんプラットフォーム」の活用や資金繰り支援等、お客さまの資金ニーズに対する円滑な資金供給に努めてまいりましたことから、平残・末残ともに増加しました。

## 【3】健全性について

◇ 地域金融機関として十分な健全性を維持しています。

	自己資本比率		不良債権比率	
2023年3月末	10.07%	0.06ポイント上昇	2.54%	0.07ポイント上昇
2022年3月末	10.01%	0.08ポイント上昇	2.47%	0.09ポイント低下

※不良債権比率は、金融再生法に基づき表記しております。

自己資本比率は、国内基準である4%を上回っており、経営の健全性、安全性を充分保っております。

都の都信用金庫は、笑顔と感謝の気持ちを忘れずに、「もっとも相談しやすい地元のしんきん」として、地域やお客さまの課題解決に貢献できるよう努めてまいります。



もっともっと、「しんきん感」向上宣言!

都の都信用金庫